

## 「日曜日がん検診」のご案内

「平日は忙しくて健康診断が受けられない…」という方のために、日曜日がん検診を行っています。今年度2回目の検診を行いますので、是非この機会にご利用ください！

**検診メニュー** ※健診内容は変更になる場合があります。

脳MRI検査・肺がん検診（胸CT撮影）・乳がん検診・子宮がん検診・血液検査  
※血液検査は、腫瘍マーカーのみの検査です。  
各検査ともに、人数制限がありますのでご了承ください。  
（次回は2月開催予定です）

●日時 10月21日(日) 9時～ ●予約開始 10月4日(木)

問い合わせ ▶ 健康推進室 0854-32-2085 (直通)

## 安来市立病院まつり同日開催決定！

地域の皆さまとの交流を図り、医療や病院に対する理解を深めていただくことを目的に7回目となる「病院まつり」を開催します。みなさまのご来場をお待ちしております。

問い合わせ ▶ 総務課 0854-32-2121 (代表)

## ジェネリック医薬品ってどんな薬？

薬剤室長 林 原 正 和

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に発売される後発医薬品のことです。有効成分は先発医薬品と同じですが、含まれる添加物などが製薬会社によって異なります。しかし、添加物は国が認めた成分が使用されています。

ジェネリック医薬品は、先発医薬品の発売時に治験(注)により有効性・安全性を確認しているため、開発費用がかからず、薬価が先発医薬品のおおよそ3割から7割程度と安価です。そこで、国は医療費抑制のためにジェネリック医薬品の使用を推進しています。

ジェネリック医薬品に変更することで不安等をもたれる場合もあるかもしれませんが、一部のジェネリック医薬品は先発品にはない工夫をし、飲みやすい・扱いやすいなどの特徴を持ったものもあります。また、有効成分だけでなく添加物も先発医薬品と全く同じ成分を使用し、同じ製法で作られたオーソライズドジェネリックという医薬品もあります。

しかし、先発医薬品からジェネリック医薬品に変更後、それまでとは異なる症状が現れた時には、遠慮なく医師・薬剤師にご相談ください。

注) 治験…安全性と有効性を確認するための試験で長い期間と多くの経費を必要とする

